

令和3年收入等申立書

※水色・太枠に記入(もしくは入力)してください。

※記入例

青梅市長 様

申請日

令和 3 年 7 月 13 日

被保険者番号

0 0 0 0 1 2 3 4 5 6

介護保険料の減免を申請するため、収入金額等を証明書類とともに申し立てます。また、被保険者および主たる収入者として申請すること、関係機関に調査・照会を行うことおよび本申請書と同じ主たる生計維持者をご記入ください。

主たる生計維持者

(ふりがな)	おうめ たろう	生年月日	昭和 ● 年 ● 月 ● 日
氏名	青梅 太郎		

廃業 失業 減収見込

令和3年中に減少が見込まれる収入見込額 (※収入の種類ごとに記入してください。)

① 収入の種類 事業収入 給与収入 不動産収入 山林収入

* 月ごとの収入見込額(申請以前の月は実収入額)

月	収入額	月	収入額	月	収入額	月	収入額	
1月	400,000 円	4月	0 円	7月	250,000 円	10月	250,000 円	
2月	400,000 円	5月	0 円	8月	250,000 円	11月	250,000 円	
3月	200,000 円	6月	250,000 円	9月	250,000 円	12月	250,000 円	
							合計	2,750,000 円

② 収入の種類 給与収入 不動産収入 山林収入

*減少が見込まれる収入について、令和3年1月～12月ごとの収入(見込)額を、収入の種類ごとに記入してください。
*収入見込額の算出根拠等を裏面の「備考・申立欄」に記入してください。
<算出方法>
令和3年1月から申請月までに実際の収入額(できるだけ帳簿や給与明細などの写しを添付してください。糊付けは不要です。)と、その後の見込み額を合算し、12か月の見込み額を算出します。
申請月以降の見込み額については、申請時点の実績から算出してください。
例えば、令和3年1月から申請月までの収入額の平均などから算出する方法も考えられます。

● 保険金・損害賠償等により補填されるべき金額 0 円

※有る場合のみ。その金額がわかる資料(保険契約書等)を添付してください。

● 本申請の審査・決定のために必要な市が保有する税情報等の個人情報の利用に関する承認の可否 (可・不可)

※不可の場合は、収入等がわかる資料を必ず添付してください。

令和2年中の収入・所得の申告を最近した方

申告した日付	令和 3 年 ● 月 ● 日
申告した場所	<input type="checkbox"/> 役所税務担当課
	<input checked="" type="checkbox"/> 税務署

減免申請日以前の約2ヶ月以内に申告した方はご記入ください。

裏面もご覧ください

(1ページ)

● 備考・申立欄 (※令和3年中の収入見込み額の根拠資料が無い場合は、算出根拠等を記入してください。)

例1)

1月～2月通常営業、3月初旬から営業縮小、4・5月は緊急事態宣言を受けて休業。6月から営業再開（営業時間短縮）、通常営業に戻る時期は未定。

添付資料：令和3年1月～6月までの帳簿の写し

例2)

1月～3月給与あり（勤務先名・所在地）、4月10日に解雇された。現時点で再就職見込み不明。

添付資料：令和3年1月～3月分給与明細と退職証明書の写し

※月別の金額は表面に記載してください。

ご注意いただく点

問1 年金収入や雑収入、株取引による収入の減少は、減免の対象となりますか。

答 なりません。減免の対象要件となる減少が見込まれる収入は、営業等・農業・不動産・山林・給与収入のいずれかのみです。

問2 前年の所得額が0円やマイナス（収入額＜必要経費の状況）の場合、保険料の減免はどうなりますか。

答 減免額が0円となります。申請していただいても、納付いただく保険料に変更はありません。